

2022 年度 授業計画(シラバス)

| | | | | | | |
|---|----------------|-----------------|--|------|-----------------------|---------------|
| 学 科 | 理学療法士学科 | | 科 目 区 分 | 専門分野 | 授業の方法 | 演 習 |
| 科 目 名 | 医療統計演習 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 2年 | | 学期及び曜時間 | 前期 | 教室名 | PC室 302 |
| 担 当 教 員 | 高田 秀志 荒木 将平 | 実務経験と その関連資格 | 理学療法士として回復期病院やデイサービス等で地域医療に従事。福祉住環境コーディネータ2級取得。地域医療政策講座にて医科学修士を取得。 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 医療分野の統計的推論に必要な知識ならびに基本的手法を学ぶ。また、演習を通じて実際の統計処理を行う。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 授業態度、課題レポート、筆記試験の総合評価とする。 | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 標準理学療法学 専門分野 理学療法研究法 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 教科書を用いて講義内容の予習・復習をする。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 課題の提出期限を厳守する事。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療統計学序論について説明できる | 教科書 | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 医療統計学序論 | | | |
| 第2回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | データの型と記述統計について理解できる | 教科書 | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | データの型と記述統計①(データの尺度の種類) | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | データの型と記述統計について理解できる | 教科書 | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | データの型と記述統計②(データの集計・提示方法) | | | |
| 第4回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 統計学的検定法の概要について理解できる | 教科書 | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 統計学的検定法の概要① | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 検定で示されるp値の意味について理解できる | 教科書 | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 検定で示されるp値の意味 | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|----------------------------|---------------|-----------------------|
| 第6回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | X二乗検定について理解できる | 教科書 配布プリント | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | クロス表・クロス集計 | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | t検定の手順や対応の有無による検定の実際ができる | 教科書 配布プリント | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | t検定 | | |
| 第8回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 一元配置分散分析やノンパラメトリック検定について学ぶ | 教科書 配布プリント | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 分散分析 | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 相関や回帰について学ぶ | 教科書 配布プリント | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 相関と回帰 | | |
| 第10回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 統計に必要なデータ収集が行える。 | 教科書 配布プリント | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 統計実践演習(データ収集1) | | |
| 第11回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 統計に必要なデータ収集が行える。 | 教科書 配布プリント | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 統計実践演習(データ収集2) | | |
| 第12回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 統計に必要なデータ収集が行える。 | 教科書 配布プリント | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 統計実践演習(データ収集3) | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 統計に必要なデータ解析が行える。 | 教科書 配布プリント | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 統計実践演習(データ解析) | | |
| 第14回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 統計に必要なデータ解析が行える。 | 教科書 配布プリント | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 統計実践演習(データ解析) | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 統計に必要なデータ解析の発表が行える。 | 教科書 配布プリント | 教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 統計実践演習(発表) | | |